

作成年月日： 2021年 10月 21日（Ver.1.0）

久留米大学では、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用される試料・診療情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 子宮類内膜癌及び非腫瘍性子宮内膜における CXCR4 発現パターンと癌浸潤能の臨床病理学的検討

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦 2002 年 1 月から西暦 2016 年 12 月までの間に受診
- 2) 受診科：久留米大学病院 婦人科
- 3) 対象疾患名：①当院にて術前子宮内膜生検施行後、病理組織学的に子宮体部類内膜癌と診断された後、子宮体癌標準術式（単純子宮全摘、両側付属器切除、骨盤リンパ節郭清または生検）を受け子宮内膜癌と最終病理診断された方。②良性病変（平滑筋腫、腺筋症、内膜増殖症）として子宮全摘された方。

【試料・診療情報等の項目】

試料：手術および術前生検にて採取された子宮組織、病理標本

診療情報等：年齢、既往歴、治療歴、治療後観察期間、病理組織像（CXCR4 発現率を含む）

【研究目的】

上記の試料・診療情報を使用し、癌が広がり転移していく機序を解明することを目的とした研究実施のため。癌の広がりに関わる因子である CXCR4 の発現を調べ、子宮内膜癌におけるその役割を調べます。

【研究（利用）期間】

研究実施許可日から西暦 2026 年 10 月 31 日まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【問い合わせ先】

研究責任者（使用する試料・情報の管理責任者）：久留米大学医学部病理学講座 真田 咲子

問い合わせ担当者：久留米大学医学部病理学講座 真田 咲子

電話：0942-31-7546

E-mail: jiro0720@med.kurume-u.ac.jp